

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

(別添様式2)

公表日:2023年10月1日

事業所名:赤穂精華園放課後等デイサービスセンター サービス種類:(放課後等デイサービス)

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	指導訓練室のスペースは十分確保されており、必要に応じて入所施設のトレーニングルームや講堂も利用している。	1 はい 18 2 どちらともいえない 1 3 いいえ 0 4 わからない 0	スペース確保のため整理整頓をこころがけていきます
	2 職員の適切な配置	十分な職員を配置しています。(児発管1名、常勤職員1名、非常勤職員5名)	1 はい 17 2 どちらともいえない 0 3 いいえ 0 4 わからない 2	職員には研修などに積極的に参加させ、専門性を高めます。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	日課や活動内容を絵などを用いて視覚的に理解できるよう配慮しています。段差を解消し、廊下やスロープには手すりを設置しています。	1 はい 14 2 どちらともいえない 1 3 いいえ 0 4 わからない 4	引き続き環境、設備について配慮していきます。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	事業所の開始前には職員全員で棟内清掃(アルコール消毒を含む)を実施しています。その日の天候にあわせて適時冷暖房を使用しています。	1 はい 17 2 どちらともいえない 1 3 いいえ 0 4 わからない 1	引き続き、清潔で心地よく過ごせる環境を確保していきます。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	PDCAの手法には則っていませんが、毎月実施している事業所会議にて意見を出し合い、業務の改善点に務めています。		事業所会議以外にも気軽に意見の出し合える機会を設けていきます。(モニタリング時、利用児が帰ったあとのミーティングなど)
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	第三者評価未実施		日常的に保護者から事業所への意見を集約している。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	虐待防止研修を中心に、園内外の研修に参加している。		引き続き、研修に積極的に参加させ、児童指導員の支援力強化を図っていく。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	定期的にあセスメントを実施し、個別支援計画作成に生かしている。		引き続き、アセスメントを実施して個々のニーズに応じた個別支援計画を策定し、支援に生かしていく。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	本人の状況に合わせて個別活動と集団活動を適時組み合わせ合わせた取組を実施している。	1 はい 18 2 どちらともいえない 0 3 いいえ 0 4 わからない 1	引き続き、利用者の状況に応じて実施していく。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	個別支援計画に支援に必要な項目を設定し、ケース記録に具体的な支援内容を記載している。		引き続き、個別支援計画を策定し、支援内容をケース記録に記載していく。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	支援計画に基づいたサービスを提供し、適切に記録している。	1 はい 15 2 どちらともいえない 1 3 いいえ 0 4 わからない 3	引き続き、支援計画に基づいたサービスを提供し、適切に記録していく。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	定期的に会議を開いて活動プログラムを立案している。	1 はい 15 2 どちらともいえない 1 3 いいえ 0 4 わからない 3	引き続き、定期的に会議を開いて活動プログラムを立案していく。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	平日と長期休暇に分けて、支援内容を変更して支援を実施している。	1 はい 15 2 どちらともいえない 1 3 いいえ 0 4 わからない 3	引き続き、平日と長期休暇に分けて、支援内容を変更して支援を実施していく。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	季節に応じたプログラム(夏のプール、トレーニングルームでの活動、虫取り等)を実施している。	1 はい 14 2 どちらともいえない 3 3 いいえ 1 4 わからない 1	コロナ5類に移行後、外出の機会を増やしている。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	朝会で日課を確認するとともに、連絡帳を活用して連絡漏れのないようにしている。		引き続き、朝会で日課を確認するとともに、連絡帳を活用して連絡漏れのないようにしていく。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	利用児が帰ってから、職員間でその日の振り返りと連絡等を行っている。		引き続き、利用児が帰ってから、職員間でその日の振り返りと連絡等を行っていく。
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	ケース記録を毎月まとめ、各職員に回覧するとともに児発管がチェックをして支援の改善に役立っている。		引き続き、ケース記録を毎月まとめ、各職員に回覧するとともに児発管がチェックをして支援の改善に役立っていく。
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	6ヶ月に1回モニタリング会議を実施し、支援の見直しを図っている。		引き続き、6ヶ月に1回モニタリング会議を実施し、支援の見直しを図っていく。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	市が主催する「療育に関する情報交換会」に出席している。		引き続き、市が主催する「療育に関する情報交換会」に出席していく。
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施			引き続き、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施を行う。
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備			引き続き、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備を行う。
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	支援内容等について特別支援学校等と十分な情報共有をしている。		引き続き、支援内容等について特別支援学校等と十分な情報共有をしている。
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供を行っている。		引き続き、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供を行っていく。
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	必要に応じて児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携を行っている。		専門機関での研修の受講の促進を行っていく。
	7 児童等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	地域の公園や施設を利用する機会を利用して交流を図っている。	1 はい 2 2 どちらともいえない 2 3 いいえ 8 4 わからない 7	保護者から障害のない子どもと接することを希望しないとの要望もあるため、積極的には推進しない。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	放デイの活動時間に地域との交流は行っていない。	1 はい 15 2 どちらともいえない 0 3 いいえ 0 4 わからない 4	可能な範囲で地域住民との交流を図っていく。
1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	利用者負担等については契約時に説明を行っている。支援内容については、個別支援計画を基に行っている。	1 はい 12 2 どちらともいえない 4 3 いいえ 0 4 わからない 3	引き続き、支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明を行っていく。	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明責任・連携支援	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	個別支援計画は一人ひとり支援内容について丁寧に説明を行っている。 1 はい 21 2 どちらともいえない 1 3 いいえ 0 4 わからない 0	引き続き、丁寧な説明を行っていく。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	保護者からの相談を通じたアドバイスは行っているが、ペアレントトレーニングは実施していない。 1 はい 3 2 どちらともいえない 2 3 いいえ 8 4 わからない 6	今後、導入について検討していく。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	児童の送迎時や連絡ノートを活用するとともに、緊急時には電話やメール等も活用している。 1 はい 14 2 どちらともいえない 5 3 いいえ 0 4 わからない 0	引き続き、保護者と共通理解ができるように徹底していく。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	保護者からの相談があれば、適時助言・アドバイスを行っている。また、必要があれば関係機関とつなげている。 1 はい 7 2 どちらともいえない 6 3 いいえ 5 4 わからない 1	引き続き、必要な助言・アドバイスを行っていく。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	保護者会やそれに類するものはない。 1 はい 0 2 どちらともいえない 1 3 いいえ 11 4 わからない 7	今後、保護者会について検討していく。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情対応担当者、苦情マニュアルが整備され、迅速に対応できるよう環境を整えてある。 1 はい 11 2 どちらともいえない 2 3 いいえ 1 4 わからない 5	引き続き、苦情に対して迅速に対応できる体制を整える。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	障害に応じた伝達手段を常時準備している。(聴覚障害に対する視覚支援など) 1 はい 15 2 どちらともいえない 2 3 いいえ 0 4 わからない 2	引き続き、障害特性に応じた伝達手段について配慮していく。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	園の広報誌「精華園だより」を定期的に発行するとともに、HPを適時更新している。放課後等デイの予定などは保護者へ案内を配布している。 1 はい 5 2 どちらともいえない 2 3 いいえ 6 4 わからない 6	引き続き、「精華園だより」を発行するとともにHPのアップを行う。保護者への案内文も継続する。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報の取扱いについては職員へ周知徹底を図るとともに、事務局から綱紀粛正についての指導を徹底させている。 1 はい 19 2 どちらともいえない 0 3 いいえ 0 4 わからない 0	引き続き、個人情報の取扱いには徹底していく。
	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	各種マニュアルを策定し、特に新任職員研修などで周知を図っている。 1 はい 10 2 どちらともいえない 3 3 いいえ 0 4 わからない 6	保護者への周知が未実施なので、今後行っていく。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	毎月避難訓練を実施するとともに、ハザードマップを啓示して非常時に備えている。	1 はい 8 2 どちらともいえない 0 3 いいえ 1 4 わからない 10	保護者への周知が未実施なので、今後行っていく。
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	年2回以上の研修を実施している。		研修参加だけでなく、毎月の事業所会議などでも虐待について議題にとりあげる。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	該当する児童なし		必要に応じて対応する。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	該当する児童なし		必要に応じて対応する。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	課長等会議、事故防止委員会で報告し、事業所に持ち帰って共有している。		引き続き、事故防止委員会の報告を事業所内で共有していく。